

財六甲台後援会だより

(一)

—その生い立ちと現状—

社団法人凌霄会と財団法人神戸大学六甲台後援会の活動を活性化することを通じて、お互いに勉強してきた神戸大学の法学部・経済学部・および経営学部、それに六甲台に併設されて三学部と一体的に運営されてきた経済

経営研究所と、平成七年に設置された国際協力研究科のますますの発展を支援するために、この度、本誌に「財団法人神戸大学六甲台後援会」の欄を新設して頂くことにしました。

神戸大学六甲台後援会については、ご存じない凌霄会員が多い状態を克服することは、いままよりも必要であると考えたからです。

神戸大学六甲台後援会は、昭和三十三年に財団法人として設立されました。この財団は、その設立趣意書でも認められているように、六甲台の当時の四部局の(一)教育研究施設の拡充(国内外の学術図書資料の購入、教育研究機械・器具の購入と研究論文・学術刊行物の刊行助成)と(二)教育研究上の国際交

この状況を克服し、三学部に勤務する教員に海外研修の機会を拡充するとともに、他大学に比べてもその機会をより多く保証できるようにすることを通じて、他大学から優秀な教員に来て頂けるようにするための基金の確立を図ろうというのが財団設立の一つの目的でした。そのために、永井幸太郎(株)日商社長・明治四十二年卒)、出光佐三(出光株社長・明治四十二年卒)、椿本説三(椿本チエイン(株)社長・明治四十五年卒)、中村文夫(日本板硝子(株)社長・大正五年卒)市川忍(丸紅(株)社長・大正八年卒)、室賀国威(敷島紡績(株)社長・大正八年卒)、沖豊治兼松(株)社長(大正十年卒)および田中寛次(株)神戸新聞社社長・大正十三年卒)といった、今は亡き卒業生が代表的な理事になって設立を呼びかけられました(なお、肩書きはそれぞれの前歴で表示しています)。昭和三十五年には、また、灘区篠原北町四丁目二、六九五平方メートルの土地とその上に建てられていた七六三平方メートルの洋館とを購入しました。それはロイ・ミス館として維持・運営され、現在では招聘外国人教員の宿舍および本後援会事務局の事

流の助成(教官の海外派遣と外国人研究者の招致)を目的としています。

皆さんご承知のように、神戸大学は昭和十四年学制改革によって、新制大学として設立されました。新制大学といっても、当時は、旧帝国大学のように、総合大学を構成する全学部が原則として旧制大学であった大学と、一橋大学や東京工業大学のように旧制大学がそのまま単科大学として成立したものもある一方、神戸大学のように、旧制大学を核としていくつかの専門学校や高等学校が統合して成立したものなど、いろいろのものがありました。当時の財政不足もあり、こうした新制大学の性格の違いで、大学間の予算配分には大きな格差がありました。当時の例を教員の海外派遣についてみると、旧帝大などとは違って神戸大学は格段に少なく、三学部合わせても一年に一人しか派遣できないという状況でした。

務室として用いています。なお、ロイ・スミス先生は明治四十二年に神戸高等商業学校に
来校、昭和四十三年まで神戸商業大学・神戸
大学で講義を続けられ、その胸像は水島先生
および田崎先生の像とともに六甲台に設立さ
れているので、お気付きの人もあろうかと思
います。

次号には、本六甲台後援会の援助で、今迄
にどれだけの教員が海外研修や国際学会に出
席したり、海外から有名な学究に來学して頂
いたとか、あるいはどれだけ学術研究の成果
を出版できたかといったことを本欄でもお知
らせたいと思います。さしあたり、昨年度
すなわち、平成十六年度の六甲台五部局への
援助総額は二千二百七十八万円余となつてお
り、多大な成果をあげていると言つてよいの
ではないでしょうか。

なお、最近の後援会への寄付金の状況につ
いては、幸いにして本誌に掲載された新野理
事長の「これからの神戸大学と凌霄会と六甲
台後援会」の中で紹介をして頂いています。
これからは、会員の皆さんの六甲台後援会へ
のご寄付は、凌霄会へのそれとは区別して本

欄でご報告させて頂きたいと思っております、
ご了承下さい。

新野理事長の前記のご紹介以降、今回は、
次の方々のご寄付を頂きましたので、お礼を
申し上げます。

一、凌霄二十八回（昭和五十五年卒）
同窓会有志 十五万円

二、堀 功郎氏（評議員、昭和三十二年卒）
三十万円

三、河合康美氏（昭和二十六年卒） 十万円

なお、本後援会は新野理事長もふれておら
れたように、特定公益増進法人として認めら
れており、従つて税法上の特別措置が認めら
れます。それもあつて、ご入金頂いた方々に
は、当方から免稅証明書と領収書をお送りい
たします。寄付金の送り先は左記の通りです
ので、よろしく願ひいたします。

銀行名 三井住友銀行六甲支店

口座番号 普通預金口座四〇六九四九六

口座名 (財)神戸大学六甲台後援会

(財)神戸大学六甲台後援会事務局

六甲台だより



六甲台本館

◇経済学研究科

大学院社会人コースの入試日程が決まりま
した。特別選抜は十一月十九日（土）、一般
選抜（前期・後期課程とも）は平成十八年二
月十一日（土）です。詳しくは経済学研究科
ホームページをご覧ください。

◇国際協力研究科

神戸大学（国際協力研究科）と株式会社パ
デコ（P A D E C O）との共同企業体は、国
際協力機構（J I C A）のイエメン国女子教
育プロジェクト受注に成功し、六月十五日、
J I C Aとの間に契約を交わしました。契約
高は平成十七年六月～二十年十一月の三年半
で三億七、六六〇万円です。国際協力研究科